

取扱説明書

取付け前及びご使用前に必ずお読みください。
本書はお読みになった後も、本製品の側に置いてご活用ください。
ご使用中にわからないことや、不具合が生じた際に便利です。



Pursuing the Ultimate in Engine Performance and Efficiency.
HKS Company Limited.

E84511-K00210-00
2014年 5月30日発行
Ver.3-1.01

はじめに

この度はHKS OB-LINK TYPE-FA20をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
OB-LINK TYPE-FA20は、FA20エンジン搭載車専用用品です。
OB-LINK TYPE-001が取得するデータに加え、FA20専用データ（エンジン負荷値、バッテリー電圧、燃圧、触媒温度、排気温度、外気温度、左右G、前後G、ヨーレート値、目標空燃比、実空燃比、ノック補正学習値、ノック制御値）が取得できます。
AndroidやiOS端末に専用アプリケーション(CarscopeFA20)をインストールする事により、OB-LINK TYPE-FA20からの情報を表示することができます。

OB-LINK TYPE-FA20はログ機能を搭載しています。専用のアプリケーション(OBLink LogManager)でロギング設定を行うと、OB-LINK TYPE-FA20にログデータが蓄積され、OBLink LogManagerで読み出す事が出来ます。

商品名	OB-LINK TYPE-FA20
用 途	車両情報無線（Bluetooth）送信装置
コード No.	44009-AK003

- 本書は本製品を安全に使用していただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を示しています。
- お客様、又は第三者が本製品及び付属品を誤使用したことにより受けた損害については、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はノーマル車両及びHKS製品取付け車両を基準に開発されております。上記車両以外に取付けた場合は、本製品の機能・性能及び安全性について保証いたしかねます。
- 本製品は、DC12Vマイナスアース車に使用可能です。
本製品の仕様は付属品を含め、改良の為予告なく変更することがあります。
- 本書は予告なく改版することがありますので、あらかじめご了承ください。

目次

はじめに	1	異常・故障時の対応	4
目次	1	アフターサービスについて	4
安全上の注意	2	本製品の仕様	4
パーツリスト	2	改訂の記録	4
取付方法	3		
動作と取扱方法	4		

安全上の注意

本書では、下記のような記号を使用してお客様への危険レベルを示しています。本製品を正しくご使用、お取扱いいただくために下記の注意事項を必ず厳守してください。

警告 作業中又は使用者が死亡、又は重傷を負う可能性がある場合

注意 作業中又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合（人損）拡大物損の発生が想定される場合（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害【例えば、車両破損及び焼損】）

警告

- 本製品及び付属品が運転の妨げにならないように取付けてください。運転操作ができなくなり、事故の原因となります。
- 本製品は、DC12Vマイナスアース車両専用です。24V車両には取付けないでください。火災の原因となります。
- 使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。そのまま使用しますと、感電や火災の原因となります。

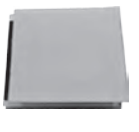
注意

- 本製品及び付属品の加工・分解・改造等の誤使用及び修理は絶対に行わないでください。感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 精密電子機器の為、落下等の強いショックを与えないでください。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- オイル・水等の異物が混入しないようにしてください。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- 断線・ショート・誤配線の無いように取付けてください。感電及び車両の破損・焼損の恐れがあります。
- 車両及び本製品の本来の性能が損なわれている場合には、速やかに点検・整備を専門業者に依頼してください。

- 日常点検はドライバの責任です。必ず実施してください。

パーツリスト

本製品は、下記の部品で構成されています。
取付け前に異品・欠品のないことをご確認ください。

		
1 本体	2 マジックテープ	3 取扱説明書

取付方法

1.OBD II カブラ位置の確認

取付けを行う車両の OBD II カブラの位置を確認します。
詳細につきましては HKS ホームページの下記アドレスよりご確認ください。

<http://www.hks-power.co.jp/product/electronics/monitor/ob-link/>



2.アプリケーションのインストール

- ① OB-BRIDGE のインストール (Android のみ)
OB-BRIDGE をダウンロードし、インストールしてください。
- ② OB-LINK TYPE-FA20 で使用するアプリケーション
“Carscope FA20” をインストールしてください。
- ③ “OBLink LogManager※” (2014/6 リリース) のインストール
※OB-LINK TYPE-FA20 のログ機能をご使用になる場合。
アプリケーションは、ストア検索か 1 のアドレスよりダウンロードします。

3.Bluetooth設定(ペアリング)

- ① 使用する端末の Bluetooth を ON にしてください。
- ② ①で確認した OBD II カブラに OB-LINK TYPE-FA20 を接続します。
- ③ キースイッチを“ON”にするか、エンジンを始動させてください。
- ④ 使用する端末の新規デバイスの登録等から、ペアリングを行ってください。パスキーは「7181」です。

※ ペアリング方法につきましてはご使用になる端末の取扱説明書をご参照ください。

4.アプリケーションの初期設定

アプリケーションのガイダンスに従って下記の設定を行ってください。

- ① “デバイス設定”を行います。
デバイス選択ダイアログにペアリング済みデバイス一覧が表示されます。その中から“OB-LINK FA20”を選択してください。
設定が正常に行われると、OB-LINK TYPE-FA20 本体の LED が下記のように点灯します。

赤 LED
点灯：デバイス設定 OK
点滅：デバイス設定 NG
(ペアリングの確認
デバイスの設定
を確認してください)



緑 LED
点灯：車両通信タイプ OK
点滅：車両通信タイプ NG

OBD II カブラに OB-LINK TYPE-FA20 を差し込んだ状態で、“デバイス設定”と“車両通信タイプ設定”が正常に行われないうまま 2 分以上経過すると、OB-LINK TYPE-FA20 の電源は OFF になります。その後、再設定をする場合は、OBD II カブラから取外し、再接続後、①を行ってください。

5.OB-LINK TYPE-FA20の固定

運転の妨げにならない箇所に、付属のマジックテープ等を使用し OB-LINK TYPE-FA20 を固定します。

動作と取扱方法

- OB-LINK TYPE-FA20は、アプリケーションの起動かIG信号のONを検出すると、電源が自動でONになります。
IG信号のOFFかアプリケーションの終了、Bluetooth切断のいずれかの状態を検出すると、電源が自動でOFFになります。
- エンジン系統の異常が検出されると、端末に故障コードが表示されます。その際は、HKSプロショップや専門業者にご相談ください。

 **注意**

- OB-LINK TYPE-FA20や配線に水がかからないようにしてください。
OB-LINK TYPE-FA20や配線に水がかかると、動作不良を起し、車両やOB-LINK TYPE-FA20を破損する恐れがあります。
- 車両を長期間（2週間以上）使用しない場合は、OB-LINK TYPE-FA20を外してください。
バッテリー上がりの要因となる可能性があります。
OB-LINK TYPE-FA20の待機電流は約0.2mAです。

異常・故障時の対応

 **注意**

- 使用中、本製品に異音・異臭等の異変があった場合には、本製品の使用を直ちに中止してください。
そのまま使用すると、感電や火災の原因となります。
- 故障等の修理は、お客様ご自身では絶対に対処せず、必ず専門業者に依頼してください。

故障の際は、保証書に必要事項等が記入・捺印されていることをご確認し、保証書に症状をご記入のうえ専門業者に修理を依頼してください。

アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせ、紛失部品等の購入は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本製品の仕様

- 作動電圧…………… DC10～16V
- 動作可能温度…………… -20～75℃
- 最大消費電力…………… 1.12W

改訂の記録

Ver.	日付	記載変更内容
3-1.01	2014. 5	初版